

【健康政策部】令和8年度当初予算 予算見積総括表

令和8年度予算の基本方針

1. 日本一の健康長寿県構想の推進
 - ①健康寿命のさらなる延伸（女性の健康づくり）
 - ②医療提供体制の確保（在宅療養サービスの充実、医療人材の確保、救急医療体制の確保）
2. 災害時の県民の安全と安心の確保のための体制づくり
新被害想定を踏まえた対応力及び災害関連死の抑制のための連携の強化
3. 動物愛護の推進
動物愛護センターの整備、不幸な猫を増やさない取組の強化

一般会計

令和8年度予算見積額	38,394,733 千円
令和7年度当初予算額	35,807,243 千円
差引増減額	2,587,490 千円
対前年度比率	107.2 %

国保健康保険事業特別会計

令和8年度予算見積額	71,751,819 千円
令和7年度当初予算額	70,978,068 千円
差引増減額	773,751 千円
対前年度比率	101.1 %

（注）上記には、人件費を含まない。

新規 人口減少

創造枠

①女性の健康づくり推進事業 12,339千円(12,339千円)

女性特有の健康課題に対応する支援策を強化することにより、女性が生き生きと仕事や生活ができる環境を整備

主な実施内容：女性の健康づくりについての理解と取り組みの推進
（県民、医療従事者、企業等に向けた広報啓発、人材の育成）
有症状者を適切な医療につなぐ方策の検討（患者調査の実施）
期待される効果：生涯を通じたQOLの向上・健康寿命の延伸
月経随伴症状や更年期症状による労働生産性損失等の改善

新規 人口減少

②東部地域多機能支援施設関連事業 352,990千円(142,025千円)

東部地域において、看護師養成施設や在宅療養サービス提供機能等を持つ多機能支援施設を整備

ア 東部地域多機能支援施設整備事業
イ 東部看護師養成施設整備事業
ウ 東部看護師養成施設運営費補助

期待される効果：東部地域における看護師確保、在宅療養サービス（訪問看護、訪問歯科診療など）の充実

新規 人口減少

創造枠

③看護師等の確保を図るための事業 41,925千円(1,925千円)

看護師確保を図るため、看護業務の効率化に資する機器の導入支援、各医療系職種を確保するため、仕事の魅力を伝えるPR動画を作成

ア 看護業務DX化支援事業費補助
補助先：一定要件を満たす病院
補助対象経費：看護業務の効率化省力化に資する機器の導入に係る経費
期待される効果：業務効率化に伴う時間外業務の削減、看護師の離職防止等
イ 広報事業委託
主な事業内容：本県の医療系職種の魅力を伝えるPR動画作成
期待される効果：医療系職種への就職希望者の増加

新規

④病院救急車活用促進事業費補助 42,725千円(0千円)

医療機関からの転院搬送を促進するため、患者搬送の手段となる病院救急車の導入等に係る支援を実施

補助先：二次救急医療機関
補助対象経費：病院救急車を活用した患者搬送手段の確保に必要な経費
病院救急車及び車両に搭載する医療機器等の購入費
期待される効果：転院搬送の促進による救急患者の受入病床の確保

拡充

⑤災害医療救護体制整備事業 411,772千円(257,470千円)

南海トラフ地震の新被害想定、能登半島地震の教訓を踏まえた地域の総力戦による医療救護体制の強化

ア 大規模地震時医療救護活動訓練実施事業費
主な実施内容：南海トラフ地震を想定した政府主催訓練への参加
イ 保健医療調整本部の体制強化事業費
主な実施内容：福祉も含めた保健医療調整本部・支部体制の確立及び強化
ウ 災害支援ナース技能維持研修等実施業務委託
主な実施内容：災害支援ナース活動体制の構築による医療救護体制の強化
エ 非常用自家発電等設備整備事業費補助
主な実施内容：災害時に重要な非常用自家発電や給水設備等の整備への補助等

期待される効果：新被害想定を踏まえた対応力の強化
保健・医療・福祉の切れ目のない支援による災害関連死の抑制

拡充

⑥動物愛護センター整備事業 1,204,710千円(63,141千円)

人と動物との調和のとれた共生社会の実現に向け、県と高知市が共同で動物行政を総合的に推進する拠点施設を整備（R9秋頃開所予定）

主要な機能：動物の適正飼養・終生飼養の啓発の拠点
収容動物の譲渡推進の拠点
期待される効果：適正な飼い方等に関する普及啓発の促進
動物福祉に配慮した適切な管理